

こんな先生
いるよ!

数学好きの

生徒を増やす教師を
育てたい

理学部第一部 数学科 教授

なか がわ ひろ ゆき
中川 裕之 先生

数学を面白くする指導法を
考える

どのような研究をされていますか。

数学好きの生徒を増やすことができ
る教師を育成することを目指し、数
学の本質を追求して学習や指導の原理
を明らかにする「数学教育学」の研究
を進めています。

実は「授業をしない」というのが、
一番数学を面白くする方法です。解き
方全てを授業で説明されるより、これ
まで学んだ内容をどう生かして解け
いいのか、生徒自身が気づいて発見で
きるようになります。数学への興味・関
心も高まります。そうした子どもの思
考力や創造性を育成して数学を得意な
生徒を増やすべく、教育法や授業法、
教材などの開発を行っています。
理科大には、数学の教員養成に関す
る実績と伝統があり、教育方法や指導
法に関する講義科目も豊富で、優秀な
教員を目指す環境が整っています。

数学の面白さを伝える教師を
育てる

数学の中でも「教育」を選んだ
理由は。

中学生の頃に歴史書を読み、数学者
に興味を持ちました。かつてヨーロッ

パでは貴族の下で研究した貧乏な数学
者が多かったのですが、「そんなパト
ロン生活をしてまで研究したい学問は
きっと面白いに違いない」と感じたの
です。

昔から数学は得意でしたが上には
上がりませんし、そうした人たちと競う
よりも、問題を解いて見えなかったも
のが見えるようになった時に得られる
「成長できた」「変わった」という実感
が好きでした。そうした自分なりの楽
しみ方でさらに数学が面白く感じるよ
うになると、どうしたらこの面白さが
伝えられるかという視点で「自分なら
こう教える」を常に考えるようになり、
教師を目指しました。

大学入学後、塾でのアルバイト経験
から自分で直接指導できる人
数に限界を感じ、自分が教師
になるより「理想の教師」を
育てて増やすことを決意しま
した。さらに大学で出会った
恩師の影響で「教材」の奥深
さも知り、ますます数学教育
への思いを強くして、研究の
道へと進みました。

その後、文部科学省の国立
教育政策研究所で学力調査官
を務めました。もともと教
えること自体が好きなことか
ら、教育現場に近いところで

数学教育に携わりたいと理科大に赴任
し、今に至ります。

休日の散歩で全てをリセット

休日は何をされていますか。

大分大学に12年赴任していた時は
温泉巡りが休日の一番の楽しみでした
が、今でも続けているのは散歩です。
家にいると、息子の塾の勉強や家事が
つつい気になってしまいうので、散歩
で一旦全てをリセットして心を無にし
ています。ちなみに息子は私に教わる
とテストの点数が上がるので、嫌々な
がら私を家庭教師としておとなしく
受け入れています。

藤沢享乃(ジエイクリエイト)



ゼミ生からの誕生日プレゼントは、大好きな日本酒が定番だ



息子の勉強の息抜きで出かけた温泉旅行



大分大学勤務時代に研究の一環として行っていた付属中学での授業